



開幕戦に向けファンと触れ合う アイデンティみらいファンイベントが開催

市総合運動公園多目的広場で3月21日、市内サッカークラブ「アイデンティみらい」の「2023 シーズンスタートイベント」が開催されました。当日は多くのファンが訪れ、選手と子どもたちによるミニゲームや歴代ユニホームなどが当たる大抽選会、トップチーム選手によるプレーシーズンマッチなどのイベントが行われました。「プロの選手たちとプレーすることができてとても嬉しかった」、「広報紙を見てアイデンティみらいを知った。地元の出身なので、2023 シーズンからサポーターの1人として精一杯応援していきたい」と、選手を後押しするサポーターの皆さんも、新シーズン開幕を前に気持ちが高ぶっていました。

まるで人形が話しているみたい！ 伊奈東小の先生が腹話術全国大会で優勝！

3月4日、「第2回F - 1 腹話術グランプリ（全国大会）」が神戸市で行われ、伊奈東小学校（現在は陽光台小学校に勤務）の渡邊隼人先生が「映像部門」と「仕事に使える腹話術部門」の2部門で見事優勝しました。仕事で使える腹話術部門では、「小学校の教育活動における腹話術の活用」というタイトルで、「自己との対話」をテーマに、小学校での実践例を発表しました。渡邊さんは「教員は子どもたちと心を通わせられる素敵な仕事ですが、時には大変な思いをしなければならないこともあります。このような光栄な賞を頂いたことで、自分が今まで腹話術を仕事に活用してきた事が間違いではなかったと思いました」と笑顔で語ってくれました。



▲左からパペットのモンちゃん、渡邊さん



▲いっこく堂さんから賞状を受け取る渡邊さん



▲左から岩立さん、板橋さん

※学年は昨年度時点のものです。

ペアと息の合った連携プレー！ 伊奈中2年生ペアが卓球で全国大会出場！

令和4年9月4日、「全日本卓球選手権大会カデットの部茨城県大会（男子ダブルスの部）」が行われ、伊奈中学校2年生の岩立成哲さんと板橋悠真さんのペアが第3位に入賞し、10月28日に奈良県で開催された「JOC ジュニアオリンピックカップ2022 全日本卓球選手権大会（カデットの部）」に出場しました。2人は「全国大会に出られると思ってなかったので、出場が決まった実感がしばらく湧かなかった。全国大会では、県大会とは雰囲気がまったく違い、緊張したせいかわ、いつも通りのプレーが出せず悔しい結果でした。ただ、2人で一生懸命練習に取り組んだことで、全国大会に出場することができ、とても嬉しかったです」と笑顔で話してくれました。